

令和元年第8回定例会一般質問通告書

- 通告1番 千葉 伸孝 議員
質問方式 一問一答
質問事項 台風19号の被害から危機管理課の復活を
質問相手 町長
質問の要旨 台風19号の被害は中間報告で約35億を超え、甚大なものとなりましたが、人的被害が無かった事が救いでした。
地球温暖化が進む中で、巨大大国のアメリカは、京都議定書の排出ガス規制国から離脱し、今後も温暖化による海水温は上昇し、900ヘクトパスカル前後の巨大台風や爆弾低気圧の発生など、自然の猛威の拡大は更に進むことを懸念します。
総務課が人事を担う中で、職員の不祥事が多発し、災害の多様化の中で一つの総務課が二つの重要な部分の体制の構築は難しいと考え、課の分離を提案致します。
- 1 ハザードマップの改定は。
 - 2 防災士の育成の対策は。
 - 3 河川堤防の無い河川の防災対策は。
 - 4 床上・床下浸水地区の防災対策は。
 - 5 弘川ダムの防災対策は。
 - 6 入谷横断1号線の今後の道路復旧と整備は。
- 通告2番 佐藤 正明 議員
質問方式 一問一答
質問事項 台風19号の災害復旧について
質問相手 町長
質問の要旨 台風19号では甚大な被害を受け、激甚災害として指定もされている。災害復旧は迅速かつ適切な復旧が強く求められる中で、災害復旧事業とは現況に復旧し、維持するのが復旧事業だと思う。甚大な被害を受けているが災害申請の出来ない箇所や、災害査定からも認められない箇所が出てくることなどから、次の点を伺う。
- 1 災害申請や、災害査定などからも外れた個所について、対策の考えはあるか。
 - 2 河川・道路災害の復旧計画と、今後の維持管理はどのような考えでいるか。今
 - 3 被災した農地復旧、どのような計画でいく考えであるか。
 - 4 法定外公共物の維持管理について、災害状況は確認済みと思うが、緊急対応の必要な箇所がある。対応策の考えはあるか。

通告3番 菅原 辰雄 議員
質問方式 一問一答
1 件目
質問事項 地方創生への取り組みについて
質問相手 町長
質問の要旨 町の総合戦略の進捗状況について伺う。

2 件目
質問事項 台風19号の被害に対する対応は
質問相手 町長
質問の要旨 1 自然環境の変化により全国的に豪雨災害が発生している。
防災対策として、治山・治水についての考えを伺う。
2 家屋や宅地への土砂流出への助成の考えは。

通告4番 星 喜美男 議員
質問方式 一問一答

1 件目
質問事項 養殖ワカメのブランド化を
質問相手 町長
質問の要旨 近年の漁船漁業の不振から、各地でワカメ養殖が増加傾向にあり、牡鹿半島や亘理、町の新規参入など、地域間競争の激化から他の地域との差別化が求められている。

現在、本町で生産しているワカメのほとんどが外来種で、多額の種苗購入資金が町外へ流出している。また、志津川湾一帯は国内有数のワカメ養殖漁場で、生産物の評価も高いことから、何とせよ「南三陸ブランド」を確立できるよう、種苗の確保に努めるべきだと思う。そこで、次の点を伺う。

- 1 タンク種苗についての指導員の育成を行うこと。
- 2 サケのふ化施設の休業期間を活用して、タンク種苗を行うこと。
- 3 自然活用センターの事業として、こまめな湾内の海水調査を行い、漁民への情報提供（沖出しの時期等）を行うこと。

2 件目
質問事項 海岸線のがけ崩れ、崩落現場の改修を急げ
質問相手 町長

質問の要旨 東日本大震災の大津波により海岸線に発生した、がけ崩れや倒木個所の一部が手つかずのままになっており、高波などによって倒木が流出して、漁業施設などに大きな影響が出ている。そこで、次の点を伺う。

- 1 崩落個所の把握はできているのかどうか。
- 2 復旧事業で改修すべきと思うかどうか。

- 通告5番 佐藤 雄一 議員
質問方式 一問一答
1件目
質問事項 通学路の安全確保は
質問相手 町長・教育長
質問の要旨 今年度になって県内の一部を除き、ブロック塀の現状調査が行われ、南三陸町内においても要改修の所が7か所あると県に報告された。
その後の所有者への指導と今後の町の対応は。
- 2件目
質問事項 E・V車の利用状況と今後の考えは
質問相手 町長
質問の要旨 高齢者、観光客の移動手段にと整備されて運用が開始された実証事業での利用状況は。
- 通告6番 今野 雄紀 議員
質問方式 一問一答
1件目
質問事項 台風19号被害を改良復旧で
質問相手 町長
質問の要旨 300ヶ所にもおよんだ台風被害。
温暖化による異常気象、記録的な集中豪雨等が発生している。
現状復旧から、一歩進めて今後より安心・安全の確保が可能な復旧ができないか。
- 2件目
質問事項 高齢のひとり暮らし家庭の見守り、生活環境の整備
質問相手 町長
質問の要旨 1 各種警報発令時の対応状況。
2 見守りの現状と今後の対応。
- 3件目
質問事項 女川2号機の再稼働に向けて、住民の安心安全の確保を
質問相手 町長
質問の要旨 1 UPZ圏内の住民の避難道の確保・整備。
2 各種安全対策費の確保。
- 通告7番 後藤 伸太郎 議員
質問方式 一問一答
質問事項 初動対応の検証は十分か
質問相手 町長
質問の要旨 南三陸町東日本大震災職員初動対応等検証報告書は、東日本大震災に係る

南三陸町の職員の初動対応について課題や教訓を整理し、課題に対する対策の方向性等を取りまとめ、他の自治体等へ伝承することを目的とするとされているが、その目的を達成できる内容になっているか。

同じ文言がくり返されるなど、震災から8年あまりを経て公表されたものとしては内容が希薄なのではないか。作成にかかった期間と費用は。

通告8番 倉橋 誠司 議員
質問方式 一問一答
質問事項 南三陸町環境白書について
質問相手 町長
質問の要旨 南三陸町環境白書にある南三陸町環境基本計画の期間は平成28年度から10年間となっており、目指すべき環境像は「創ろう未来の子どもたちへの贈物」となっている。4年目にあたるが、環境施策の進捗は。

通告9番 及川 幸子 議員
質問方式 一問一答
1件目
質問事項 祈念公園について
質問相手 町長
質問の要旨 1 祈念公園追加工事（2回）内容再確認について。
2 工事金額が適正であったのか。
3 祈念公園と都市公園の意味は。
4 祈念公園エリアの県工事との連携について。

2件目
質問事項 公共交通体系の確保について
質問相手 町長
質問の要旨 三陸自動車道の延伸により、仙台直通バスが歌津柞沢停留所が廃止されて5ヶ月過ぎようとしているが、町民の足であるはずの仙台直通バスがなくなり大変困っている。今後どのような対策を考えているのか。